

# 平成21年度(2009年度)高島市立マキノ西小学校(4年「里山学習」) 総合的な学習の時間・地域関連年間計画表(全92時間)

\*評価規準略号 関：関心意欲 設：課題設定 学：学び方・課題追求 生：生き方・表現力

月	マキノ西活動	時	ねらい / 評価規準(関・設・学・生)	関連する教科・教科外 / 地域環境
4	<p>児童の活動を見通し、グループ(またはペア)を作っておく。</p> <p>1 マキノの雑木林に咲く「カタクリ」の花を守る カタクリの花とはどんな花? 新聞記事、図鑑、お家の人から聞いた話など参考に。 「近江カタクリの里」(石庭地区)の見学。花のスケッチ等。...【指導：地域の人】 自転車で移動する。(往復で約40分が必要。)</p> <p>学習のまとめの記録をする。 用紙(模造紙)に写真や絵も入れて記録を書く。(掲示用にもまとめる。) 発表する。</p>	8	<p>自然の中で活動する喜びや楽しさ、厳しさを味わうことを通して、生命や環境に対する興味関心を高める。</p> <p>野外での体験活動や調べ活動を通して、自然への理解を深め、自分の力で問題や課題を解決しようとする態度を育てる。</p> <p>地域の人との触れ合いを通して「ふるさと」マキノ町(高島市)への関心を高め、地域を愛する心を育てる。</p>	<p>【体験活動で指導を依頼した方々】 講師：(さん)(さん)...高島森林学校 地域の人：(さん)...石庭地区 在住 (昔の生活の様子や雑木林の利用について)</p> <p>カタクリ見学について 「近江かたくりの里」(石庭地区)</p> <p>約2時間、現地での案内説明を依頼する。 カタクリの開花時期は、約2週間。年によって日が多少ずれるので電話確認が必要!</p> <p>「石庭地区共有林」：主な活動林 「近江かたくりの里」から東に約100m下りた所。 堀切川沿いに</p> <p>椎茸菌打ちについて 「日本キノコセンター」(さん)</p> <p>「JAMキノ」(さん)</p> <p>・理科「芽ばえのころ(植物の様子を調べよう)」 ・社会「きょう土につたわるねがい(古い道具と昔の暮らし)」</p>
5	<p>2 シイタケ栽培をしよう ...【指導：地域の人】 来年秋の収穫に向け、椎茸菌をクヌギ等の原木に打つ。</p>	4	<p>関：活動にはいつも興味を持って取り組むことができる。</p>	
6	<p>3 昔からの「里山」の生活を学ぼう ...【指導：地域の人】 活動林：「石庭地区共有林」を主とする。 自転車で移動する。(往復で約40分が必要。「カタクリの里」と同様の距離。)</p>	20	<p>：共同の作業には、進んで手を差し伸べることができる。</p> <p>設：自分が関心のある課題を見つけることができる。</p> <p>：自分のやりたい課題を、簡単な言葉で言い表すことができる。</p>	
7	<p>・児童用名札と、活動場所のカンバンを作る。 ・「やまおやし」など雑木林の特徴を見つけ、観察やスケッチをする。(春夏の雑木林) ・昔の生活についての講話やネイチャーゲーム等を通して、雑木林の大切さを知る。 ・カブトムシの幼虫入りの堆肥を林の一面に設置し、羽化までを観察する。</p> <p>・雑木林の手入れ、薪割り、飯盒炊さん等の体験。(日々の暮らし：加熱調理)</p> <p>・大きい木の伐採と「秘密基地」作りの体験。(夢の「屋根付き」の部屋)</p>			
9	<p>・炭焼きの学習 (体験) 炭が今も使われる理由は?(加熱 脱臭 浄水)(軽量 少煙 高温)炭の利用法 や 炭の製造法 については、図書室などでも調べる。 【やまのこ事業】 実際に使われている炭焼き窯を ゆっくり見学する。 (地域(南牧野)の炭窯、「くつきの森」の炭窯)</p> <p>1、炭にする原木を、活動林から切り出す。(雑木林のちがひ：マキノと朽木) 2、窯の中に原木を並べ、焼くのに必要な用意をする。 3、窯に火を入れ、焼けるまでの様子を観察する。 4、できた炭の窯出しと箱詰めをする。</p>	12	<p>学：自分の体験、人からの助言、身の回りの資料などから課題に必要な情報を選び、考えを深めていくことができる。</p> <p>：気づいたことを忘れないよう、簡単なメモができる。</p> <p>：必要な時には質問するなど、人に助けを求めることができる。</p>	<p>【やまのこ事業】 滋賀県環境学習推進方針にもとづく県の事業。 これを、学校における環境学習の一環に位置づける。 平成21年度は10月7日に予定。</p> <p>炭焼き体験 ・学校で、「簡易炭焼き器」により実施。 ・「くつきの森」の炭焼き窯も活用する。</p>
10				
11	<p>4 「里山パーティー」をしよう 活動でお世話になった方を招待して感謝の気持ちを伝え、保護者にも今までの学習の成果を見ていただく。</p> <p>・仕事の分担、プログラム、会場設営、里山の実りのできる食事メニュー等を考える。 ・招待状を書いて送る。 ・計画に必要な備品や材料を用意する。(イモを焼く枯れ葉 ... 秋の雑木林へ) 校庭のサクラの下にも</p> <p>・パーティーの本番 調理：(炭七りん) 焼きシイタケ、かき餅、魚みりん干し、... (薪かまど) やきいも、炊き込みご飯、... 進行：里山学習により初めて分かったことの発表、クイズ出題、... 後始末：生ごみ、食器、家庭科室、体育館の机やイス、...</p>	20	<p>生：詳しく伝えたい大事なことを、絵図や作文でわかりやすくまとめることができる。</p> <p>：テーマを決め、メモを見ながらスピーチで、わかりやすく説明できる。</p> <p>：大切なふるさとや自然のために、具体的に自分ができていることを見つけることができる。</p> <p>：便利な道具を適切に使うことができる。</p>	<p>「里山パーティー」 ・できれば、地域のお年寄りや保護者の方にも参加を募り手伝っていただく。</p> <p>・活動林 及び さん宅の竹林 から、炭焼きの材料をもらい受け、切らせていただく。 (のこぎり、ロープ、フェンス、なた、運搬用軽トラ等)</p> <p>・社会「わたしたちの県(暮らしと土地の様子)」 ・理科「葉が色づくころ(秋の植物の様子)」</p>
12	<p>5 「竹スキー」を作って遊ぼう ... 活動場所：竹やぶ(石庭地区) ...【指導：地域の人】 ・竹やぶで竹を切り、一定の長さ(約150cm)に揃え、なたで4つに割って保管。</p>	4		
1	<p>・図工室で竹スキーとストックを作る。(材料：竹、角材、クギ、自転車の古タイヤ) (道具：ガスコンロ、ドリル、ハンマー)</p>	12	*上記と同様に。	竹スキー 「マキノスキー場」が開設された昔、高価な本物のスキーは買いたくても買えず、竹を火で曲げて作って楽しんだ。これをはいて冬の雑木林を歩くこともできる。(さんのお話)
2	<p>・雪の積もった斜面で滑って遊ぶ。 (冬の雑木林で、動物の足跡やふん、冬芽などの観察をする。)</p>			
3	<p>6 「学習発表会」をしよう ..... 各自、発表テーマを選び、準備する。 ・森での遊び ・秘密基地の作り方 ・里山に住む動物 ・ドングリの形と種類 ・炭焼き ・たき火と飯盒炊さん ・里山パーティー ・竹スキー体験</p>	12		